						2153000					
CA15-3											
CA15-3											
CA15-3 生化   検査オーダー											
患者	同意に関する要素	求事項	特記事項なし								
オータ	ブリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→								
		2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→腫瘍マーカー・内分泌→								
3 4 5											
検査に影響する臨床情報			特記事項なし								
検査	受付時間		8:15~16:00								
検体採取・搬送・保存											
患者	の事前準備事項	Į	特記事項なし								
検体採取の特別なタイミング			特記事項なし								
検体の種類 採り			取管名	内容物	採取量	単位					
1	全血	10 青	分離剤 8		8	mL					
2	他材料	10青		分離剤	8	mL					
3	-	-		-	-	-					
4	-	-		-	-	-					
5	-	-		-	-	-					
6	-	_		-	-	-					
7	-	_		-	-	-					
8	-	_		-	-	-					
検体	搬送条件		室温								
検体	受入不可基準		1)採取容器違いの検体								
			2)バーコードラベルの貼られていない検体								
			3)固形物								
			4)粘性のある検体								
保管	検体の保存期間		冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)								
検査結果·報告											

検査室の所在地				病院棟 3 階 中央検査部							
測定時間				当日中~翌日							
生物学的基準範囲			22.2 U/mL 以下								
			AIA-パック CL CA15-3 試薬添付文書								
臨床判断値			設定なし								
基準値						単位	U/mL				
共通低值	共通高値			男性低値	男性高値	女性低値		女性高値			
0		22.2		設定なし	設定なし	設定なし		設定なし			
パニック値		高値	設定なし								
		低值	設定なし								
生理的変動要因			特記事項なし								
臨床的意義				CA15-3 は、全く独立に作製された 2 種類のモノクローナル抗体 115D8 および DF3 によ							
			り認識される乳癌関連抗原である。								
				115D8 は乳脂肪球被膜上の糖蛋白 MAM-6 を、DF3 は乳癌肝転移巣の細胞膜成分							
				をそれぞれ免疫原とする抗体であり、乳癌においてはあらゆる組織型の細胞に反応すること							
				が報告されている。							
				CA15-3 は組織の悪性化に伴う細胞破壊により血中に放出されると推定されるが、早期							
				症例の陽性率は低く、むしろ再発乳癌や転移性乳癌において血中レベルの上昇が著しい							
				ことから、再発・転移の検出に有用なマーカーと思われる。							
				三菱化学メディエンス 検査項目解説 改訂第4版 330							

2 / 2 生化 339